

## 事業報告書

団体名 特定非営利活動法人 徳島はつらつボランティア

事業名	魅力再発見！ 四国最大 25万7000石の居城 徳島城と城下町散策	
事業の 実施内容	時期	① 令和3年10月23日(土) 講演会 ② 令和3年11月6日(土) 現地見学
	場所	① シビックセンター(4階) さくらホール ② 午前の部：徳島市中央公園 午後の部：城下町散策(鷲の門～春日神社)
	実施内容	① <講演会> 地元の専門家4名による講義 午前の部 第1部 「徳島城の石垣」 10:00～11:00 三宅 良明 氏 第2部 「蜂須賀家のお宝」 11:10～12:10 須藤 茂樹 氏 午後の部 第3部 「要衝・徳島城～徳島橋門台再現の試み」 13:00～14:00 岡本 和之 氏 第4部 「蜂須賀家政と茂韶」二人の殿様が築いたもの 14:10～15:10 佐藤 正志 氏 ② <現地見学> 地元研究者2名による踏査 午前の部 国指定史跡「徳島城跡」 10:00～12:00 三宅 良明 氏 午後の部 城下町散策(鷲の門～新町橋～寺町～滝薬師) 13:00～15:00 勝浦 康守 氏
	効果	1. 講演会の内容及び現地見学を実施、各講師の解説により、更に理解を深めることが出来た。 2. 石垣から見た徳島城の概要、蜂須賀家の名宝、徳島橋門台及び藩祖 家政最後の殿様 茂韶が築いたものを改めて認識することができ、郷土の魅力とさらなる関心が深まった。
	役割分担	○にぎわい交流課： 徳島市ホームページ、広報とくしま(9/1号)等による広報活動を推進。 ○社会教育課： 記念品(徳島城「御城印」「城下町散策地図」「絵図」)の企画及び監修の実施。 ○特定非営利活動法人 徳島はつらつボランティア(徳島県シルバー大学校 大学院 OB会 歴史文化講座事業部)： 講演会及び現地見学の開催 = 準備・運営活動全般の推進。
工夫した点	・記念品として、江戸時代、明治～大正時代、昭和時代の絵図や江戸時代と現代の周辺案内図及び御城印を配布し、徳島市の歴史的変遷に関心を持ってもらうよう工夫した。 ・コロナ禍のため、参加人員を100名に限定したため、参加できない約50名には、申込ハガキと交換に記念品を渡した。また、県外の申込者には記念品と徳島紹介パンフレットを郵送し、徳島市の観光PRを行った。	
今後の事業展開	1. 今後、歴史的価値がある場所や徳島市民にとって思い出のある場所、建造物などの魅力を再発見でき故郷徳島の豊かな文化を知ることにより、参加者が新たなまちづくりを担う者としての自覚が芽生えるような活動の展開を検討したい。 2. 今回経験したノウハウを今後のイベント開催や活動にいかしたい。	